

# 食品に係る消費者の消費行動に関する調査結果

西宮市市政モニターの皆様を対象に2022年11月に食品に係る消費者の消費行動について調査を実施し、ご意見をお聞きしました。ご回答して頂きましたモニターの皆様には、厚くお礼申し上げます。

■有効回答率：80.9%（有効回答者数 386人）

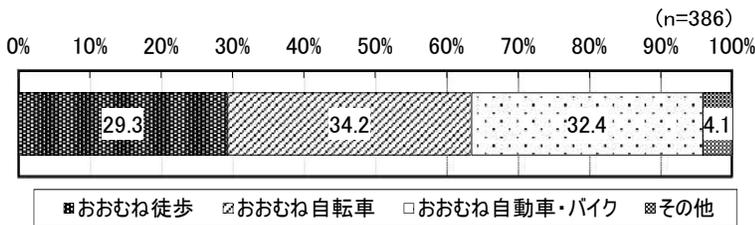
■有効回答者の構成割合について

男性：52.1%、女性：47.9%、その他：0.0%

10歳代：0.8%、20歳代：8.0%、30歳代：16.3%、40歳代：24.4%、50歳代：22.5%、60歳代：16.1%、70歳代：10.1%、80歳以上：1.8%

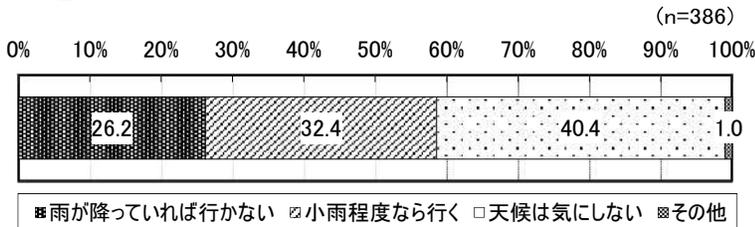
※各選択肢の構成比(%)は小数点第2位以下を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。また、「複数選択可」と表記された設問は選択肢の構成比(%)の合計が100%を超える場合があります。

問 食品を販売する店舗へ食品を買いに行く際、方法をお聞かせください。いずれか1つを選択してください。



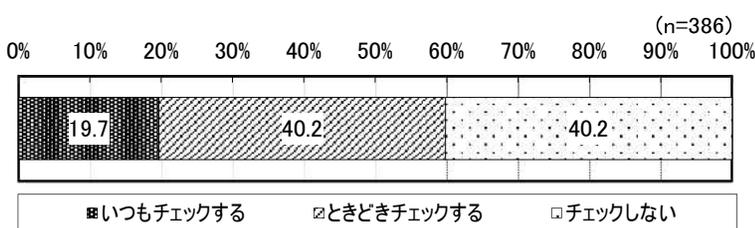
買い物へ行く手段としては、「おおむね自転車」が34.2%が最も多く、次いで「おおむね自動車・バイク」が32.4%、「おおむね徒歩」が29.3%となっています。

問 食品を販売する店舗へ食品を買いに行く際、天候によってあなたの行動に変化はありますか。（あてはまるものを一つ選んで○）



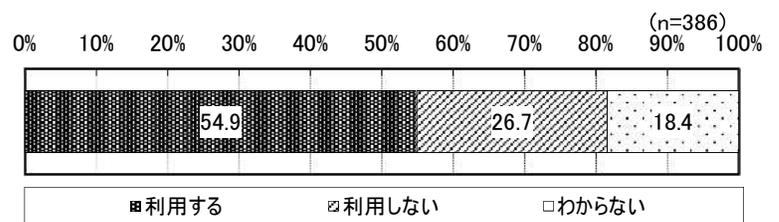
買い物に行く際の天候について、「天候は気にしない」が40.4%と最も多く、次いで「小雨程度なら行く」が32.4%となっています。

問 あなたは食品を販売する店舗または飲食店に行く際、お店からの情報（広告やチラシ・アプリ）やSNS（口コミ）等をチェックしますか。いずれか1つを選択してください。



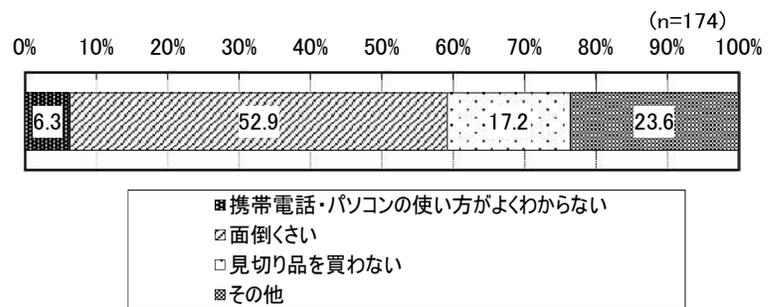
お店からの情報について、「ときどきチェックする」「チェックしない」がともに40.2%となっています。

問 あなたは、食品を販売する店舗または飲食店から、携帯電話やパソコンなどで利用できるアプリやホームページ等にて食品の見切り品等の情報提供があれば利用しますか。いずれか1つを選択してください。



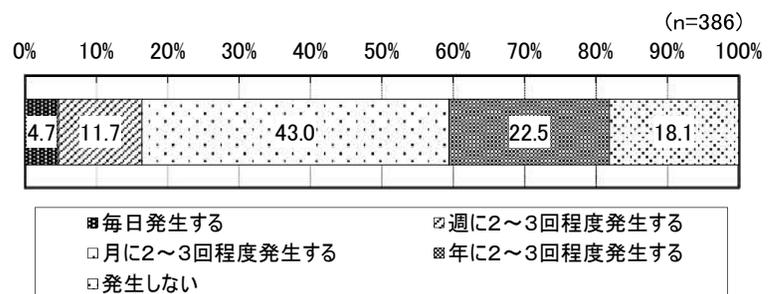
お店からの情報配信を「利用する」が54.9%となっています。

問 食品の見切り品等の情報提供を利用しない理由は何ですか。いずれか1つを選択してください。



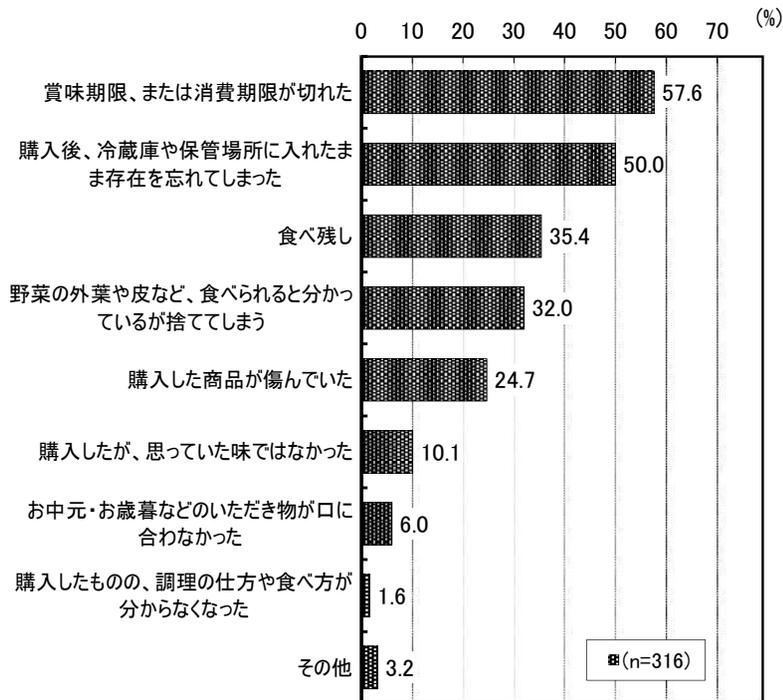
見切り品等の情報提供を利用しない理由として、「面倒くさい」が52.9%と最も多く、「見切り品を買わない」が23.6%、「携帯電話・パソコンの使い方がよくわからない」が6.3%となっています。

問 あなたのご家庭では、どのくらいの頻度で食品ロスが発生していますか。いずれか1つを選択してください。



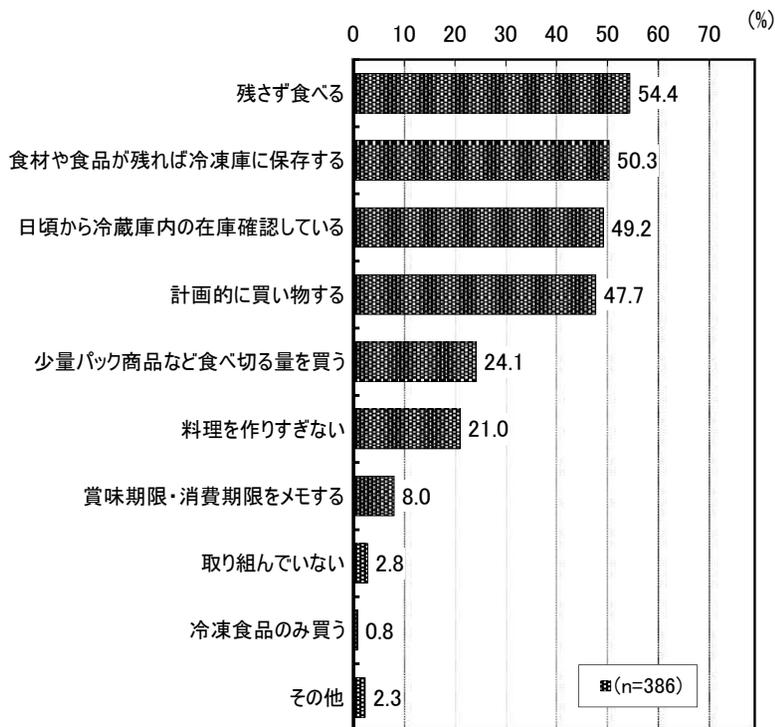
食品ロスの発生について、「月に2~3回程度発生する」が43.0%と最も多く、次いで「年に2~3回程度発生する」が22.5%などとなっています。

問 食品を捨ててしまう理由はどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。



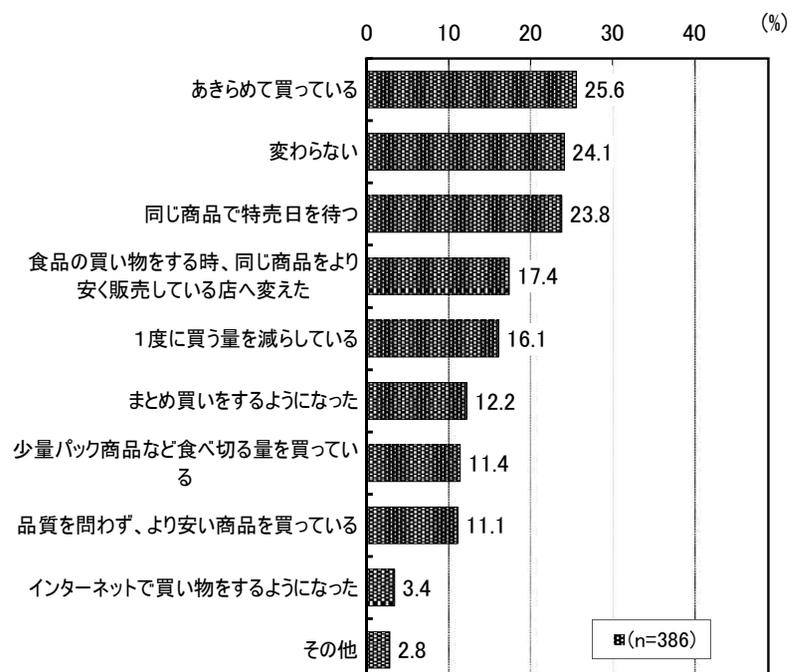
「賞味期限、または消費期限が切れた」が57.6%と最も多くなっています。

問 あなたのご家庭で、食品ロスに関して取り組んでいることはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。



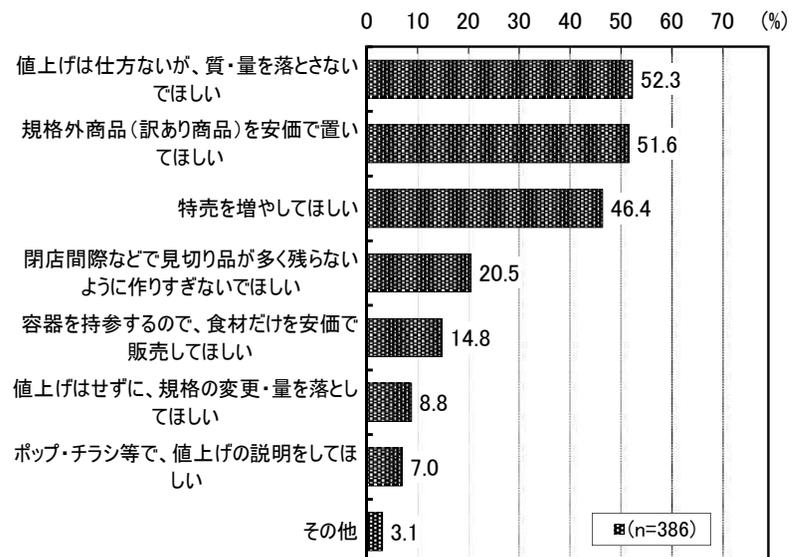
食品ロスに関する取り組みとして、「残さず食べる」が54.4%と最も多く、次いで「食材や食品が残れば冷凍庫に保存する」が50.3%、「日頃から冷蔵庫内の在庫確認している」が49.2%などとなっています。

問 最近の物価上昇を受けて、あなたの食料品の買い物にどのような変化がありましたか。あてはまるものをすべて選んでください。



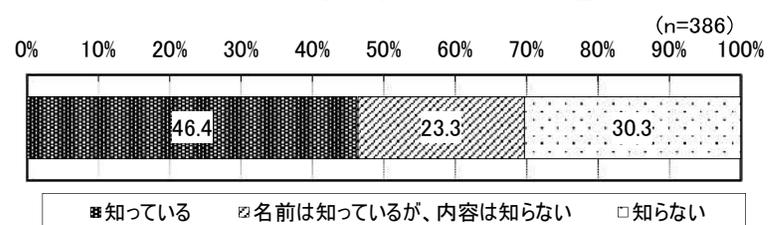
物価上昇を受けての変化について、「あきらめて買っている」が25.6%と最も多く、次いで「変わらない」が24.1%、「同じ商品で特売日を待つ」が23.8%などとなっています。

問 あなたが食品を販売する店舗または飲食店に望むことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。



「値上げは仕方ないが、質・量を落とさないでほしい」が52.3%、「規格外商品（訳あり商品）を安価で置いてほしい」が51.6%、「特売を増やしてほしい」が46.4%などとなっています。

問 あなたはフードバンク活動やフードドライブ活動について知っていますか。（あてはまるものを選んで○）



「知っている」が46.4%となっています。